

# 事業計画書

事業名	SANKA 海と森
実施場所	The Old Bus
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025年 9月 16日 ~ 2025年 12月 31日

## ◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

海沿いの廃バス空間「The Old Bus」と「森のキャンプベース」「アトリエウミノイエ」を会場に、音楽や飲食、アート体験を楽しむ野外イベント「SANKA 海と森」を開催します。共鳴する地元店舗やアーティスト、ボランティアなど多様な人々と、自然と人、地域内外からの来訪者がゆるやかにつながる非日常的な祝祭の場を共創し、広く発信します。

## ◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。  
 西浦エリアを含む沼津市沿岸部は、美しい自然環境を有しながらも、人口減少や観光の通過点化により地域の活力が低下しつつあります。特に若者や地域外からの来訪者が関わる機会が限られ、地元の魅力が十分に伝わっていないという課題があります。  
 本事業では、海・森・地域店舗などの資源を活かした音楽・飲食・アートの複合イベントを、地元アーティストやボランティアと共に共創することで、新たな人の流れを生み出し、多様な世代と地域がつながる開かれた交流の場を広く発信し、持続可能な地域づくりの一歩とします。

## ◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
■9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会の立ち上げ（オンライン：実行委員会）</li> <li>・出店者・協賛・出演者候補への声かけと調整・確定（オンライン：実行委員会）</li> <li>・企画内容の骨子確定、初回全体ミーティング実施（オンライン：実行委員会）</li> <li>・SNSによる告知開始（オンライン：実行委員会）</li> <li>・補助金申請・各種許認可準備（実行委員会）</li> <li>・タイムテーブルや配置図の確定（オンライン：実行委員会）</li> <li>・スタッフ募集・ボランティアの調整（オンライン：実行委員会）</li> <li>・物販（スウェット等）製作開始（オンライン：実行委員会）</li> <li>・広報強化（SNS・メディア連携）（オンライン：実行委員会）</li> </ul>
■10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設営準備（看板・電源・装飾など）（於 The Old Bus：実行委員会）</li> <li>・参加者申込み管理、当日のオペレーション設計（於 The Old Bus：実行委員会）</li> <li>・必要備品の購入・レンタル手配（オンライン：実行委員会）</li> </ul>
■ 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント本番（11月3日／予備日：11月24日）（於 The Old Bus：実行委員会）</li> <li>・当日運営（受付、誘導、音響、設営撤収など）（於 The Old Bus：実行委員会、ボランティアスタッフ、出店店舗スタッフ等）</li> <li>・アンケート実施、記録撮影（オンライン：実行委員会）</li> <li>・事後ミーティング・報告書作成（オンライン：実行委員会）</li> <li>・イベント後広報（オンライン：実行委員会）</li> </ul>
■ 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント後広報（オンライン：実行委員会）</li> </ul> <p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。</p>

## ◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

本事業の実施により、沼津市西浦エリアの魅力が音楽やアート、飲食を通じて広く発信され、地域の新たなイメージ醸成と観光資源としての再評価が期待されます。また、地元店舗・クリエイター・来場者、ボランティアがゆるやかにつながることで、地域に根ざした交流と協力関係が生まれ、継続的なまちづくり活動の基盤づくりにも寄与します。さらに、若者や市内外からの参加者を巻き込むことで、多世代・多地域をつなぐ「地域参加型の祝祭」のモデルケースとなり得ます。

	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。</p> <p><b>・来場者数</b> 目標：70～100人の来場者を動員（地元住民60%、県外・市外來訪者40%程度） →地域活性化・交流の規模感を数値で把握</p> <p><b>・地域事業者・出店者参加数</b> 目標：飲食・ワークショップ・物販含め10店舗以上の地元事業者が出店・参加 →地域経済の活性化と関係人口拡大を示す指標</p> <p><b>・SNS・WEBでの情報拡散</b> 目標：イベント告知のSNS投稿やシェア数が累計500件以上 →地域外の認知拡大効果を測定</p> <p><b>・来場者満足度アンケート</b> 目標：参加者の80%以上が「満足」または「非常に満足」と回答 →質の高いイベントとしての評価を把握</p> <p><b>・リピート意向率</b> 目標：70%以上の来場者が「次回も参加したい」と回答 →継続的な活動・発展性の指標</p>	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載してください。</p> <p>入場者カウント：当日受付で来場者数をカウントし、地元・非地元の内訳を問診票等で取得。</p> <p>出店者リスト・契約書：参加店舗数・団体を事前確認し、当日実績と照合。</p> <p>SNSモニタリング：公式SNSの投稿数やイベント名ハッシュタグの使用数をイベント期間中に集計。</p> <p>アンケート調査：紙またはQRコードで実施し、満足度やリピート意向を定量評価。</p> <p>報告書作成時に分析し、数値を示しながら次回改善案を検討。</p>
成果指標			

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	<p>※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。</p> <p>本事業は、沼津市西浦地域の自然資源や歴史的な文化資産を活用し、地域の魅力づくりと活性化を目指します。野外ライブや体験型ワークショップ、沼津市内外からの人気の出店者、地域のみかん農家等の出店を通じて、多世代・多様な参加者が交流できる場を創出し、地域経済の促進に寄与します。地元事業者と連携し、観光客だけでなく住民や市民にも開かれたイベントとして、幅広い層に利益をもたらす質の高い取り組みです。</p>
地域性	<p>※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。</p> <p>本事業は沼津市西浦の特性である海と森、富士山の景観を活かした三拠点型のイベントとして企画しています。「The Old Bus」と併設のキャンプ場・多目的スペースを活用し、地域資源の利用を促進。地元のみかん農家の出店なども受け入れ、地元事業者が主体的に参加することで、地域の実情に即した持続的な運営を実現します。</p>
独創性	<p>※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。</p> <p>当イベントでは The Old Bus を中心に据えた物語性と地域の自然体験を融合。音楽、食、ワークショップを通じて多様な体験を提供し、都市部からの訪問者に新たな価値を創出。地域の歴史や自然と現代文化が融合する独自の切り口を持つ点で新規性とチャレンジ性があります。</p>
実現性	<p>※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。</p> <p>開催地や出演者、出店者、運営スタッフは既に候補を確保しています。予算是現実的に算出されており、補助金以外の自己資金や協賛金も見込んでいます。地域関係者との調整も進めています。具体的なスケジュールに基づき、円滑な実施体制が整っています。</p>
発展性	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p> <p>本事業は単年度のイベントにとどまらず、地域内外の交流促進による関係人口の増加や地元事業者間のネットワーク強化を見据えています。自立的運営のため、資金調達やファン形成にも積極的に取り組みます。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

次年度以降も、会場である「The Old Bus」や「森のキャンプベース」、「アトリエウミノイエ」といった地域資源を活用し、年に一度の定例イベントとして継続開催を目指します。継続的に情報を発信することで、地域やイベントのファンを増加させます。イベントを軸に地元の事業者・農漁業者と連携し、新たな商品開発やサービスの創出を図るなど、地域経済とのつながりを強化。来場者からのフィードバックを活かし、毎年少しづつ内容を進化させながら、地域に根ざした文化・交流の定着を図ることで、地域活性化の持続的なモデルとして発展させていきます。

**◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）**

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。